

# やさしさと情熱を市政に こたけ 豊平区 札幌市議会議員 **小竹ともこ**

市政だより 平成29年夏号

市議会議員として2期7年目  
これからも皆さまの最も身近にいる議員の一人として、  
「聞く」「動く」「つなげる」仕事を大切にしてまいります!



## 冬季アジア札幌大会開催される

札幌冬季アジア大会で  
アイスホッケー女子、  
初の金メダル獲得!



秋元札幌市長、岩田札幌商工会議所会頭とともにスマイルジャパンを応援



サポーターズクラブの会長として、報告会に同席しました。

## 月寒から世界へ!! 女子アイスホッケーチーム ボルテックス札幌 通信

「ボルテックス札幌」が「よひらまちづくりパートナー」に登録しました!

豊平区を拠点とする女子アイスホッケーチーム「ボルテックス札幌」が「よひらまちづくりパートナー」に登録され、4月7日には豊平区長から細井キャブテンに登録証が手交されました。手交式の後は「アップルスマイル大使」の藤本奈千選手らが「春の交通安全市民総ぐるみ運動」の交通安全街頭啓発活動に参加。6月には、雨の中、月寒東小学校前での花植え活動に参加しました。これからも若いパワーでまちづくりに積極的に協力していきます。

女子アイスホッケーチーム  
ボルテックス札幌  
**小竹ともこ**  
ボルテックス サッポロ  
**VORTEX SAPPORO**  
サポーター募集中!

TOMOKO'S  
Diary



# ともこの活動日誌

## 後輩の活躍を応援

月寒高校の後輩であるフリーアナウンサーの五十嵐いおりさん(右端)の朗読とYoshie Fukuzaki(福崎芳枝)さん(左端)の歌によるコラボコンサートを鑑賞。

みんなに優しいオリバラの街札幌へ  
「冬季オリンピック・パラリンピック招致実現に向けた緊急總決起大会」に出席しました。  
(隸は秋元札幌市長)

絵本のお披露目会となるおはなし会に同窓会会长として出席



## 大学生と意見交換

この日のテーマは「除雪」  
過去10年の雪対策予算の平均は年間約188億円という数字に学生たちは、驚いていました。

## 「増田靖子さん ヘルシー・ソサエティ賞 受賞」

難病患者・障がい者の家族支援活動と難病研究への積極支援などを讃えられ、北海道難病連専務理事の増田靖子さんが受賞し、自民党難病連対策議員連盟の同僚議員とともに出席しました。



## 北海道武藏女子短期大学 札幌市内の全小学校に絵本を寄贈

児童図書室開室40周年を記念して、絵と文を同窓生が手掛けた創作絵本「はなうさちゃんのとしょかんまつり」が、完成。同窓会は郵送代を寄付し市内全小学校に絵本が届けられました。



## 北海道の女性経営者・起業家などを対象とする 異業種交流会「北洋女性ビジネスセミナー」に参加しました。

「女性と都市、個性の行方」とのテーマで、エフエム北海道 元常務取締役 中田美知子さん(現在は札幌大学客員教授、北海道二十一世紀総合研究所顧問)の講演をお聞きしました。講演では男女の賃金差(※「イコール・ペイ・ディ」)について、他にもパラリンピック、パラスポーツに関する興味深い話題で内容の濃いものでした。講演後、中田氏に一般市民も受講できる札幌大学寄附講座「パラリンピック概論」を紹介いただき、早速受講しております。

※「イコール・ペイ・ディ」=同じ賃金を手にする日女性が男性と同じ賃金を手にする指標を月日で示したもの



※この日の講師 中田美知子氏

Profile

## 小竹ともこ プロフィール

- 札幌市立月寒小・中学校・月寒高校卒業
- 北海道武藏女子短期大学卒業(同窓会会长)
- STVラジオ「ランラン号」キャスター・ドライバーを経て家庭の(株)小竹金物店を継ぐ(1女3男の母親)
- 平成23年 札幌市議会議員に初当選
- 平成27年 二期目当選
- てんびん座・A型。得意料理は唐揚げ、グラタンなど

## 現在

- 経済観光委員会
- 冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会副委員長
- 札幌市議会自由民主党議員会副幹事長
- 一億総活躍・女性活躍プロジェクトなど

## 公職

- 北海道札幌月寒高等学校同窓会顧問・学校評議員・元PTA会長
- 北海道札幌真栄高等学校学校評議員・元PTA会長
- カーリング支援議員協議会など



セブンイレブン  
月寒東1条店さん隣です

詳しくはブログや  
ホームページで

アメブロ

フェイスブック



小竹ともこ

検索

みなさまの声をお聞かせください

**小竹ともこ 政務調査室**

T062-0051 札幌市豊平区月寒東1条5丁目1-24

TEL(011)851-1300 FAX(011)851-1360

メールアドレス city@kotaketomoko.com

住所は一時移転先のものです。2018年春には下記住所に移転します。

札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28 (TEL・FAXは変わりません)

発行所/小竹ともこ 政務調査室

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人の読みやすさを考慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



# 小竹ともこ 市政活動報告

「まちづくり」「ひとづくり」「地域の魅力づくり」に全力で働きます!  
平成29年度所属 ●経済観光委員会 ●冬期五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会(副委員長)

## [第1回定例市議会]

### 平成29年度一般会計予算、過去最高の総額9965億円に!

課題に着実に取り組む堅実予算を申し入れました。

昨年12月、秋元市長に対し、新年度予算に関する政策提言書を提出し、市民の皆さまが安心・安全、快適に暮らすことができる札幌の実現に必要な措置を講じよう申し入れました。その結果、平成29年度一般会計予算は過去最高額が確保されました。子ども・子育て支援や経済、雇用、除雪、女性の活躍推進等の課題に向け、私たち議員は全力で取り組んでまいります。



## [第2回定例市議会]

### 補正予算案など議案27件、意見書案8件などを可決して6月13日閉会

補正総額は8億9980万円。新たに予算措置の必要となったものとして

円山動物園は、オオカンガルーなど動物の相次ぐ事故死を受け、獣舎の一部に24時間対応のカメラを設置する事になりました。予兆を事前に把握して事故死を防ぐほか、職員の目が行き届かない夜間等に起きた動物の事故の原因究明に役立てます。カメラを設置するのは、事故があった「カンガルー館」、「カバ・ライオン館」、昨年8月にオープンした「キリン館」の3施設で、計35台。カメラ設置については来年度以降も検討するとしています。

・獣舎監視カメラ設置費

**2,000万円**

## 【代表質問】

都心市有地の利活用の検討状況、温暖化対策を含めたエネルギー政策、子育て環境の改善、高齢者施策の充実、札幌国際芸術祭(SIAF)2017の目標設定と市民への浸透成果と取組等、多岐に渡る市政の課題について村松議員(北区)が秋元市長に対して会派代表質問を行いました。



## 「運動部活動アスリート派遣事業」

中学校の運動部活動にオリンピアンや元プロスポーツ選手等を1年間継続して派遣する本事業について質問。

委員会に先立って28年度、実際にアスリートが派遣された市内10校の中で羊丘中学校軟式野球部の取り組みを聞きとり、部員の技術や意欲、指導力の向上に効果的であったことを確認しました。

今年度は派遣校を10校から15校へ、また種目も追加されます。今後も部活動の充実のための予算の確保も含め事業のレベルアップを求めていきます。



運動部活動アスリート派遣事業費  
**1,320万円**

平成29年第1回定例市議会

## 【予算特別委員会】

### 「産後のメンタルヘルス支援について」質問にたちました。

妊娠、出産期の死因として自殺が最も多いという大変痛ましくショッキングな調査報告もあり、産後うつ病などが社会問題となっています。本市において平成24年11月から開始した産後メンタルヘルス支援対策の実施状況について質問しました。産後うつ病の質問票の回答した実施率は98%を達成。

その結果、産後メンタルヘルスに問題を持つ18.7%の産婦に支援が行われています。また、札幌市では児童虐待防止のための産後ケア事業も開始していますが、これらの結果を踏まえ、産後うつ病の早期把握・早期支援、専門医との連携など、更には産後検診費用の助成の早期開始など、より一層の支援強化を求めました。



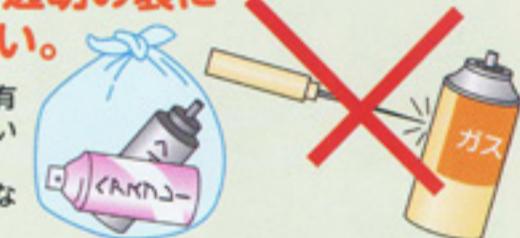
## 札幌市では、平成29年7月からスプレー缶・カセットボンベの出す日・出し方が変わりました!

①出す日:「スプレー缶類の日」は燃やせるごみの日と同じ、週2回となります。

※「燃やせないごみの日」には出せませんので、ご注意ください。



②出し方:中身を使い切って、穴をあけずに、透明または半透明の袋に入れてください。



※黄色の指定ごみ袋(有料)には絶対に入れないでください。  
※一度に出す量は少なくしてください。  
※出す曜日は、お住いのごみ収集日カレンダーをご覧ください。

スプレー缶・カセットボンベの出し方のルールの変更についてご理解いただき、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

ごみ収集のお問合せ

札幌市環境事業部 業務課 TEL(011)211-2916  
ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/>

## 【札幌大学 特別講義】

特別講義のコーディネイト役をさせていただきました。

昨年11月18日、札幌大学地域共創学群 地域創生学部 地域創生専攻「札幌学入門」に遠友再興塾の幹事長、佐藤邦明氏



遠友再興塾幹事長 佐藤邦明氏 (エイジス北海道株代表取締役)

をお迎えし、「え、こんな学校が札幌にあったとは!」のテーマで特別講義が行われました。貧困や家庭の事情で就学できない子どもたちのために新渡戸稻造・メリーファー夫妻が自費で開校した遠友夜学校(1894~1944年)と新渡戸の功績を知ることができる素晴らしい講義となり、授業後のアンケートでは「その歴史的意義を、強く認識し感動した」などの回答が学生から寄せられ、充実した講義となりました。

